

令和 2 年度

柏市病院事業会計決算書

目 次

決 算 書 類

決 算 報 告 書	1
(1) 収益的収入及び支出	1
(2) 資本的収入及び支出	3
損 益 計 算 書	5
剰 余 金 計 算 書	6
剰 余 金 処 分 計 算 書	7
貸 借 対 照 表	8
注	10

附 属 書 類

事 業 報 告 書	
1 概 況	12
2 工 事	16
3 業 務	17
4 会 計	21
キャッシュフロー計算書	22
収益費用明細書	23
固定資産明細書	25
企業債明細書	26

決 算 書 類

令和 2 年 度 柏 市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
	円	円	円
第1款 病院事業収益	340,164,000		
第1項 医業外収益	340,164,000		
第2項 特別利益	0		

注1：うち、仮受消費税及び地方消費税 7,457,906 円

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計
	円	円	円	円	円	円
第1款 病院事業費用	340,164,000					340,164,000
第1項 医業費用	307,677,000					307,677,000
第2項 医業外費用	29,985,000					29,985,000
第3項 特別損失	0					0
第4項 予備費	2,502,000					2,502,000

注2：うち、仮払消費税及び地方消費税 317,794 円

注3：うち、消費税及び地方消費税納付税額 3,460,500 円

病 院 事 業 決 算 報 告 書

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
合 計				
	円	円	円	
	340,164,000	331,176,022	△ 8,987,978	
	340,164,000	331,176,022	△ 8,987,978	注1
	0	0	0	

【税込み】

額		決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備 考
地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	合 計				
	円	円	円	円	
	340,164,000	415,515,354		△ 75,351,354	
	307,677,000	299,051,022		8,625,978	注2
	29,985,000	28,445,490		1,539,510	注3
	0	88,018,842		△ 88,018,842	
	2,502,000	0		2,502,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
	当初予算額	補正予算額	小 計	
第1款 資本的収入	円 112,103,000	円	円 112,103,000	円
第1項 出資金	112,103,000		112,103,000	
第2項 補助金	0		0	

支 出

区 分	予 算					地方公営企業法第26条の規定による繰越額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	
第1款 資本的支出	円 250,000,000	円	円	円	円 250,000,000	円
第1項 建設改良費	80,000,000				80,000,000	
第2項 企業債償還金	168,156,000				168,156,000	
第3項 予備費	1,844,000				1,844,000	

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額96,318,306円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,679,510円、過年度分損益勘定留保資金36,585,990円及び減債積立金56,052,806円で補てんした。

注4：うち、仮払消費税及び地方消費税 3,679,510 円

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次繰越 額に係る財源充 当額	合 計			
円	円	円	円	
	112,103,000	113,086,010	983,010	
	112,103,000	112,103,000	0	
	0	983,010	983,010	

【税込み】

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不用額	備 考
継 続 費 通次繰越額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継 続 費 通次繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
	250,000,000	209,404,316	12,822,300		12,822,300	27,773,384	
	80,000,000	41,248,510	12,822,300		12,822,300	25,929,190	注4
	168,156,000	168,155,806			0	194	
	1,844,000	0			0	1,844,000	

令和2年度 柏市病院事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

【税抜き】

(単位：円)

1. 医 業 費 用		
(1) 給 与 費	18,993,325	
(2) 経 費	206,374,281	
(3) 減 価 償 却 費	71,849,493	
(4) 資 産 減 耗 費	1,516,129	298,733,228
医 業 損 失		298,733,228
2. 医 業 外 収 益		
(1) 受取利息及び配当金	133,270	
(2) 負 担 金 交 付 金	291,160,530	
(3) 他 会 計 補 助 金	25,018,140	
(4) 長期前受金戻入 ※注1	7,299,578	
(5) その他医業外収益	106,700	323,718,218
3. 医 業 外 費 用		
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	24,984,990	
(2) 雑 損 失	0	298,733,228
経 常 利 益		0
4. 特 別 利 益		
(1) 過年度損益修正益	0	0
5. 特 別 損 失		
(1) 過年度損益修正損 ※注2	88,018,842	△ 88,018,842
当 年 度 純 損 失		88,018,842
前年度繰越利益剰余金		53,888,998
その他未処分利益剰余金 変 動 額 ※注3		56,052,806
当年度未処分利益剰余金		21,922,962

※注1 当年度減価償却費及び除却に対する長期前受金の戻入益を計上。

※注2 建設仮勘定の取り崩しによるもの。

※注3 減債積立金取り崩し額56,052,806円を会計基準に従い、その他未処分利益剰余金変動額として計上。その剰余金の処分については、議会の議決を経て、資本金への組み入れを行う。

令和２年度柏市病院事業剰余金計算書
 (令和２年４月１日から令和３年３月３１日まで)

(単位：円)

	資本金		剰余金						資本合計	
	資本金	剰余金	資本剰余金			利益剰余金				
			受贈財産 評価額	補助金	寄附金	資本剰余金 合計	減債積立金	未処分利益 剰余金		利益剰余金 合計
前年度末残高	4,028,688,014	0	0	127,481,932	0	0	149,818,330	53,888,998	203,707,328	4,359,877,274
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本金への組入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
処分後残高	4,028,688,014	0	0	127,481,932	0	0	149,818,330	53,888,998	203,707,328	4,359,877,274
当年度変動額	112,103,000	0	0	0	0	0	△56,052,806	△31,966,036	△88,018,842	24,084,158
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出資金の受入れ	112,103,000	0	0	0	0	0	0	0	0	112,103,000
補填使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金使用による変動額	0	0	0	0	0	0	△56,052,806	56,052,806	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	△88,018,842	△88,018,842	△88,018,842
当年度末残高	4,140,791,014	0	0	127,481,932	0	0	93,765,524	21,922,962	115,688,486	4,383,961,432

令和2年度 柏市病院事業剰余金処分計算書（案）

（単位：円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	4,140,791,014	127,481,932	21,922,962
議会の議決による処分額	21,922,962		△21,922,962
減債積立金への積み立て			
資本金への組入	21,922,962		△21,922,962
建設改良積立金への積み立て			
処分後残高	4,162,713,976	127,481,932	(繰越利益剰余金) 0

令和2年度 柏市病院事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

【税抜き】
(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		2,055,422,701
ロ 建 物	2,292,387,146	
減価償却累計額	1,584,231,376	708,155,770
ハ 構 築 物	64,537,275	
減価償却累計額	59,904,948	4,632,327
ニ 器 械 備 品	641,343,219	
減価償却累計額	582,480,329	58,862,890
ホ 車 両	868,547	
減価償却累計額	781,692	86,855
ヘ その他有形固定資産	172,081,998	
減価償却累計額	163,477,895	8,604,103
ト 建 設 仮 勘 定		0

有形固定資産合計

2,835,764,646

固定資産合計

2,835,764,646

2. 流動資産

(1) 現金預金

1,977,887,988

(2) 未収金

328,205,101

流動資産合計

2,306,093,089

資産合計

5,141,857,735

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1

474,610,034

(2) 引当金

イ 退職給付引当金 ※注2	16,475,385
---------------	------------

引当金合計

16,475,385

固定負債合計

491,085,419

4. 流動負債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1	174,923,108	
(2) 未払金	6,936,731	
(3) 引当金		
イ 賞与引当金	1,059,226	
ロ 退職給付引当金 ※注2	0	
引当金合計	1,059,226	
(4) その他流動負債	200,000	
流動負債合計		183,119,065

5. 繰延収益

(1) 長期前受金	338,448,635	
(2) 長期前受金収益化累計額	254,756,816	
繰延収益合計		83,691,819
負債合計		757,896,303

※注1 (企業債の償還に係る他会計の負担)
貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、433,014,000円である。

※注2 令和2年度末必要額として精算された額に対し不足する額1,669,642円を引き当てた。

資 本 の 部

6. 資本金

(1) 資本金		
イ 固有資本金	665,319,232	
ロ 出資金	2,835,080,442	
ハ 組入資本金	640,391,340	
資本金合計	4,140,791,014	
資本金合計		4,140,791,014

7. 剰余金

(1) 資本剰余金		
イ 補助金	127,481,932	
資本剰余金合計	127,481,932	
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	93,765,524	
ロ 当年度未処分利益剰余金 ※注3	21,922,962	
利益剰余金合計	115,688,486	
剰余金合計		243,170,418
資本合計		4,383,961,432
負債資本合計		5,141,857,735

※注3 当年度未処分利益剰余金の内訳
その他未処分利益剰余金変動額：21,922,962円であり、議決により資本金に組み入れる。

注 記

地方公営企業法施行規則（以下「則」という。）第35条の規定により、次の事項を注記する。

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・資産の評価基準は、則第8条の規定により、原則として取得原価を帳簿価額とする。
- ・取得原価は、購入及び製作に直接要した価格及び付帯費用とする。
- ・譲与、贈与その他無償で取得した資産は、公正な評価額を取得原価とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法は定額法とし、償却限度額は100分の95としている。
また、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、れんが造、石造及び土造の建物については、帳簿価額の100分の95に達した事業年度以降、使用不能と認められる事業年度内において、1円まで減価償却を行うことができるものとしている。
- ・記帳方式は、間接法としている。

イ リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給及び退職手当負担金の支出に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を簡便法により計上している。

イ 貸倒引当金

利用料金制を採用しているため、未収金の不納欠損は発生しないため、貸倒引当金は計上していない。

ウ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（4/12ヶ月）を年度末の決算時に計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

収益及び費用は、その発生の事実に基づき計上している。ただし、次に掲げる収益及び費用については、記載のとおり計上している。

ア 受取利息

期間損益に著しい影響を与えないものとして、未収収益とせず現金の収納がなされた時点において収益としている。

イ 公共料金等継続契約に基づく経常的な費用

使用期間に拘らず、請求の時点をもって費用としている。

ウ 未経過保険料、未経過賃借料等

前払費用とせず、支払の時点をもって費用としている。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 セグメント情報

報告セグメントは、病院事業として1つである。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

4 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金

当事業年度において、職員の退職手当を支給するため、退職給付引当金4,858,930円を取り崩した。

イ 賞与引当金

当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにそれに伴う法定福利費を支給するため、賞与引当金1,019,263円を取り崩した。

附 属 書 類

令和 2 年度 柏市 病院 事業 報告 書

1 概況

(1) 総括事項

市立柏病院は、平成 5 年に、管理運営を社団法人柏地区医師会に委託する「公設民営方式」により、内科、外科、整形外科及びリハビリテーション科の 4 科で開院しました。その後、平成 8 年度から財団法人柏市医療公社（現：公益財団法人柏市医療公社）に管理運営を引き継ぎ、平成 18 年度からは、地方自治法の改正を受けて、指定管理者制度に基づく管理・運営形態に移行し、現在に至るまで同法人が、急性期医療を担う地域の基幹病院として、診療科目 16 科、病床数 200 床の規模で運営しています。

平成 28 年度には、急性期治療を経過後、在宅復帰に向けた診療やリハビリテーションなどの支援を行う地域包括ケア病棟を設置し、急性期医療から在宅復帰に至るまで切れ目のない医療提供体制の充実を図っています。

また、平成 28 年 5 月から平成 29 年 7 月にかけて、柏市健康福祉審議会にて、将来における市立柏病院のあり方を審議しました。答申では、病院を建て替えることが望ましいが、建替え後の多額の建設費負担に耐えうるために経営改善を先に行うべき、また、市内で求められている小児科の入院体制を構築すべきとの意見から、建替えの前提条件として「病床利用率（80%）の目標達成」と、「小児科の入院体制の目処がたつこと」が示されました。

小児科の入院体制については、平成 30 年度に常勤医師を増やし入院診療を開始したものの、病床利用率については、令和元年度までに目標を達成することができず、令和 2 年度も感染症流行の影響により、目標値の 80% に対して実績値は 56.9% となりました。

なお、病院の建替え条件のひとつである「病床利用率の目標達成」について、令和 2 年度は、感染症流行による患者数の減少などにより、医療機関は厳しい経営環境にあることから、病

院建替えに関する取組の評価は実施しないこととしました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応に注力するための施設や設備の整備を行いました。発熱症状のある患者の外来診療を行うために2階建てプレハブを設置したほか、感染症患者の入院診療を行うために、専用シャワー室や病棟の個室に簡易陰圧装置を設置したほか、検査室などへの院内移動ができる車椅子型アイソレーターを購入しました。

また、指定管理者が、遺伝子検査装置（PCR検査装置）や院内感染防止のための空気清浄機を導入するなど、感染症対応に注力できる環境づくりを整えました。

令和2年度の病院事業会計につきましては、収益総額323,718,218円（消費税及び地方消費税抜額）に対し、費用総額は411,737,060円（消費税及び地方消費税抜額）で、88,018,842円の純損失が発生しました。

ア 業務状況

令和2年度における入院延べ患者総数は、41,536人（1日当たり113.8人）で、前年度と比べて年間13,965人（25.2%）減少しました。また、外来延べ患者総数は、127,447人（1日当たり435.0人）で、前年度と比べて年間20,938人（14.1%）減少しました。

入院患者の内訳では、内科が28,498人（68.6%）、整形外科が10,042人（24.1%）、外科が2,779人（6.7%）の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、眼科が65.4%、小児科が59.6%減少しています。

また、外来患者の内訳では、内科が78,444人（61.5%）、整形外科が15,611人（12.2%）、眼科が8,144人（6.4%）、外科が8,112人（6.4%）の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、小児科が35.3%減少しました。

イ 経理状況（以下（ ）内数字は対前年度比（%））

令和2年度の収益的収入及び支出は、収入総額が323,718,

218円（以下、各数字は消費税及び地方消費税抜額）で、内訳は、医業外収益が323,718,218円で前年度と比較すると3,982,685円減少（1.2%）となりました。

医業外収益の減収の主な要因は、負担金交付金が291,160,530円で26,310,421円（8.3%）減少となったことによります。

その他の内訳は、受取利息及び配当金が133,270円、他会計補助金が25,018,140円、長期前受金戻入が7,299,578円、その他医業外収益が106,700円となっています。

また、支出総額は411,737,060円で、内訳は、医業費用が298,733,228円で、前年度と比較すると2,509,113円（0.9%）増加、医業外費用が24,984,990円で6,491,808円（20.6%）減少しています。

医業費用の増加の主な要因は、給与費（公営企業担当職員分）が18,993,325円で9,489,842円（99.9%）増加となったことによります。その他の内訳は、経費が206,374,281円、減価償却費が71,849,493円、資産減耗費が1,516,129円となっています。

医業外費用の減少の要因は、支払利息及び企業債取扱諸費が24,984,990円で6,491,808円（20.6%）減少となったことによります。

特別損失の増加の要因は、過年度損益修正損が88,018,842円で88,018,842円（皆増）増加となったことによります。

資本的収入及び支出（以下、各数字は消費税及び地方消費税込額）は、収入総額が113,086,010円で、内訳は出資金が112,103,000円、補助金が983,010円です。支出総額は209,404,316円で、内訳は、建設改良費が41,248,510円、企業債償還金が168,155,806円です。主な建設改良費の執行は、施設整備費の執行で35,315,500円でした。

支出額に対し収入額が不足した96,318,306円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,679,510円、過年度分損益勘定留保資金36,585,990円及び減債積立金56,052,806円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第25号	令和元年度柏市病院事業会計決算の認定について	令和2年9月4日	令和2年12月18日
第31号	令和2年度柏市病院事業会計補正予算について	令和2年9月4日	令和2年9月29日
第13号	指定管理者の指定について（柏市立柏病院及び柏市立介護老人保健施設はみんぐ）	令和2年11月27日	令和2年12月18日
第40号	令和3年度柏市病院事業会計予算について	令和3年2月26日	令和3年3月22日

(3) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日
令和3年3月3日	千葉県知事	病院開設許可事項中一部変更使用申請 〔診察室を更衣室へ変更〕	令和3年3月25日

(4) 職員に関する事項

令和2年度末における職員数は次のとおりです。

区分	令和3年3月31日	令和2年3月31日	増減
	職員数	職員数	
事務職員 一般行政職（一）	2人	2人	0
合計	2人	2人	0

2 工 事

(1) 建設・改良工事の概況

【税込み】

工 事 名	工事内容	金額(円)
柏市立柏病院病棟1階廊下間仕切り設置工事	病棟1階廊下に間仕切りを設置	198,000
柏市立柏病院外部シャワー室設置工事	病棟1階外にシャワー室を設置	4,466,000
柏市立柏病院発熱外来棟設置工事	発熱外来専用のプレハブを設置	27,258,000
柏市立柏病院発熱外来棟LAN配線工事	発熱外来棟のLAN配線を整備	484,000
柏市立柏病院外階段脇スロープ設置工事	バリアフリー対応用のスロープを設置	1,276,000
柏市立柏病院発熱外来受付棟設置工事	発熱外来受付対応用のプレハブを設置	1,215,500
柏市立柏病院発熱外来受付棟LAN配線工事	発熱外来受付棟のLAN配線を整備	418,000

(2) 保存工事の概況

なし

3 業務

(1) 業務量

了入院患者利用状況

科 別	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減		
	年間延数(人)	1日平均(人)	年間延数(人)	1日平均(人)	年間延数(人)	1日平均(人)	伸 率(%)
内 科 【小 計】	28,498	78.0	37,528	102.5	△ 9,030	△ 24.5	△ 24.1
内科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
内分泌・代謝内科	3,594	9.8	5,055	13.8	△ 1,461	△ 4.0	△ 28.9
神経内科	5,109	14.0	6,486	17.7	△ 1,377	△ 3.7	△ 21.2
呼吸器内科	6,075	16.6	8,752	23.9	△ 2,677	△ 7.3	△ 30.6
消化器内科	8,733	23.9	12,599	34.4	△ 3,866	△ 10.5	△ 30.7
循環器内科	4,987	13.7	4,636	12.7	351	1.0	7.6
腎臓内科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
外 科	2,779	7.6	3,499	9.6	△ 720	△ 2.0	△ 20.6
整形外科	10,042	27.6	13,855	37.9	△ 3,813	△ 10.3	△ 27.5
眼 科	198	0.5	572	1.5	△ 374	△ 1.0	△ 65.4
泌尿器科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
小児科	19	0.1	47	0.1	△ 28	0.0	△ 59.6
合 計	41,536	113.8	55,501	151.6	△ 13,965	△ 37.8	△ 25.2
診療日数		365日		366日		△ 1日	

イ 外来患者利用状況

科 別	令和2年度				令和元年度				比較増減						
	年間延数(人)		1日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)		1日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)		1日平均(人)	伸率(%)			
	新患	再来			新患	再来			新患	再来			合計		
内科	8,263	70,181	78,444	267.8	61.5	7,127	76,857	83,984	289.6	56.6	1,136	△ 6,676	△ 21.8	△ 6.6	
【小計】															
内科 (人間ドック、健(検)診含む)	2,141	4,748	6,889	23.5	5.4	2,107	5,060	7,167	24.7	4.8	34	△ 312	△ 1.2	△ 3.9	
内分泌・代謝内科	1,201	18,709	19,910	68.0	15.6	796	20,633	21,429	73.9	14.4	405	△ 1,924	△ 5.9	△ 7.1	
神経内科	135	5,731	5,866	20.0	4.6	157	6,504	6,661	23.0	4.5	△ 22	△ 773	△ 3.0	△ 11.9	
呼吸器内科	1,056	10,398	11,454	39.1	9.0	1,345	10,949	12,294	42.4	8.3	△ 289	△ 551	△ 3.3	△ 6.8	
消化器内科	2,003	15,359	17,362	59.3	13.6	1,794	17,732	19,526	67.3	13.2	209	△ 2,373	△ 8.0	△ 11.1	
循環器内科	1,719	14,080	15,799	53.9	12.4	918	14,651	15,569	53.7	10.5	801	△ 571	230	1.5	
腎臓内科	8	1,156	1,164	4.0	0.9	10	1,328	1,338	4.6	0.9	△ 2	△ 172	△ 0.6	△ 13.0	
小児科	3,495	4,390	7,885	26.9	6.2	4,755	7,435	12,190	42.0	8.2	△ 1,260	△ 3,045	△ 15.1	△ 35.3	
外科 (婦人科を含む)	1,644	6,468	8,112	27.7	6.4	1,609	7,495	9,104	31.4	6.2	35	△ 1,027	△ 3.7	△ 10.9	
放射線科	2,080	340	2,420	8.2	1.9	2,945	409	3,354	11.6	2.2	△ 865	△ 69	△ 3.4	△ 27.8	
整形外科	978	14,633	15,611	53.3	12.2	1,253	20,127	21,380	73.7	14.4	△ 275	△ 5,494	△ 20.4	△ 27.0	
リハビリテーション科 (H23年8月より各診療科に含む)	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	
眼科	376	7,768	8,144	27.8	6.4	492	9,684	10,176	35.1	6.9	△ 116	△ 1,916	△ 7.3	△ 20.0	
泌尿器科	185	6,646	6,831	23.3	5.4	286	7,911	8,197	28.3	5.5	△ 101	△ 1,265	△ 5.0	△ 16.7	
麻酔科	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0.0	0.0	
合 計	17,021	110,426	127,447	435.0	100.0	18,467	129,918	148,385	511.7	100.0	△ 1,446	△ 19,492	△ 20,938	△ 76.7	△ 14.1
診療日数															3日
															290日
															293日

上段；税抜き
下段；税込み

(2) 事業収入に関する事項

科 目	令 和 2 年 度		令 和 元 年 度		比 較 増 減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業外収益	323,718,218 (331,176,022)	100.0 (100.0)	327,700,913 (337,354,267)	100.0 (100.0)	△ 3,982,695 (△ 6,178,245)	△ 1.2 (△ 1.8)
受取利息及び配当金	133,270 (133,270)	0.0 (0.0)	317,135 (317,135)	0.1 (0.1)	△ 183,865 (△ 183,865)	△ 58.0 (△ 58.0)
負担金交付金	291,160,530 (298,610,981)	90.0 (90.2)	317,470,951 (327,119,643)	96.9 (96.9)	△ 26,310,421 (△ 28,508,662)	△ 8.3 (△ 8.7)
他会計補助金	25,018,140 (25,018,140)	7.7 (7.6)	2,564,576 (2,564,576)	0.8 (0.8)	22,453,564 (22,453,564)	875.5 (875.5)
長期前受金戻入	7,299,578 (7,299,578)	2.3 (2.2)	7,269,436 (7,269,436)	2.2 (2.2)	30,142 (30,142)	0.4 (0.4)
その他医業外収益	106,700 (114,053)	0.0 (0.0)	78,815 (83,477)	0.0 (0.0)	27,885 (30,576)	35.4 (36.6)
特別利益	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)
過年度損益修正益	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)
合 計	323,718,218 (331,176,022)	100.0 (100.0)	327,700,913 (337,354,267)	100.0 (100.0)	△ 3,982,695 (△ 6,178,245)	△ 1.2 (△ 1.8)

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

上段；税抜き
下段；税込み

(3) 事業費に関する事項

科 目	令和2年度		令和元年度		令和元年度		比較増減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業費用	298,733,228 (299,051,022)	72.5 (72.0)	296,224,115 (296,356,702)	90.4 (87.9)	2,509,113 2,694,320	0.8 0.9		
給与費	18,993,325 (19,002,270)	4.6 (4.6)	9,503,483 (9,508,530)	2.9 (2.8)	9,489,842 (9,493,740)	99.9 99.8		
経費	206,374,281 (206,683,130)	50.1 (49.7)	205,407,434 (205,534,974)	62.7 (61.0)	966,847 (1,148,156)	0.5 0.6		
減価償却費	71,849,493 (71,849,493)	17.4 (17.3)	81,247,448 (81,247,448)	24.8 (24.1)	△ 9,397,955 (△ 9,397,955)	△ 11.6 (△ 11.6)		
資産減耗費	1,516,129 (1,516,129)	0.4 (0.4)	65,750 (65,750)	0.0 (0.0)	1,450,379 1,450,379	2,205.9 2,205.9		
医業外費用	24,984,990 (28,445,490)	6.1 (6.8)	31,476,798 (40,834,498)	9.6 (12.1)	△ 6,491,808 (△ 12,389,008)	△ 20.6 (△ 30.3)		
支払利息及び企業債取扱諸費	24,984,990 (24,984,990)	6.1 (6.0)	31,476,798 (31,476,798)	9.6 (9.3)	△ 6,491,808 (△ 6,491,808)	△ 20.6 (△ 20.6)		
消費税及び地方消費税	0 (3,460,500)	0.0 (0.8)	0 (9,357,700)	0.0 (2.8)	0 (△ 5,897,200)	0.0 (△ 63.0)		
雑損失	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)		
特別損失	88,018,842 (88,018,842)	21.4 (21.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	88,018,842 (88,018,842)	0.0 (0.0)		
過年度損益修正損	88,018,842 (88,018,842)	21.4 (21.2)	0 (0)	0.0 (0.0)	88,018,842 (88,018,842)	0.0 (0.0)		
合 計	411,737,060 (415,515,354)	100.0 (100.0)	327,700,913 (337,191,200)	100.0 (100.0)	84,036,147 78,324,154	25.6 23.2		

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

ア 工事請負契約（建設・改良工事） 契約金額500万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和2年12月1日	27,258,000	柏市立柏病院発熱外来棟設置工事	三協フロンテア株式会社

イ 工事請負契約（保存工事） 契約金額50万円以上
なし

ウ 委託契約 契約金額50万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和3年1月25日	1,980,000	柏市立柏病院樹木剪定等業務委託	株式会社常盤ガーデン

エ 器械及び備品購入契約 1 契約100万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和3年2月17日	5,148,000	簡易陰圧装置	株式会社MMコーポレーション

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

単位：円

項 目	企 業 債	起 債 前 借	備 考
前 年 度 末 残 高	817,688,948		
当 年 度 借 入 額	0		
当 年 度 償 還 高	168,155,806		
当 年 度 末 残 高	649,533,142		
当 年 度 支 払 利 息	24,984,990		

イ 一時借入金
なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

ア 決算報告書は税込処理方式によっている。

イ 財務諸表は税抜処理方式によっている。

ウ 特定収入の用途の特定

消費税法取扱通達による負担金等不課税収入の用途について

単位：円

区 分	収入金額	説 明	特定収入	消費税額
病院事業収益	41,674,140		375,500	34,136
医業外収益	41,674,140		375,500	34,136
負担金交付金	16,656,000		0	0
一般会計負担金	16,656,000		0	0
※企業債利息負担分	16,656,000	企業債利息(課税仕入以外)に全額充当した。	0	0
他会計補助金	25,018,140		375,500	34,136
一般会計補助金	25,018,140		375,500	34,136
※その他費用分	25,018,140	当該課税期間における課税支出割合で按分し、課税仕入に375,500円を充当、課税仕入以外に24,642,640円を充当した。	375,500	34,136
資本的収入	983,010		983,010	181,010
補助金	983,010		983,010	181,010
補助金	983,010		983,010	181,010
補助金	983,010	医療器械購入費(課税仕入)に全額充当した。	983,010	181,010
合 計	42,657,150		1,358,510	215,146

収 益 費 用 明 細 書

【税抜き】
(単位：円)

(1) 収益

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業 収 益	医業外収益			323,718,218	
				323,718,218	
		受取利息及び配当金		133,270	
			預 金 利 息	133,270	普通預金・定期預金
		負 担 金 交 付 金		291,160,530	
			一般会計負担金	216,656,000	
			指定管理者負担金	74,504,530	
		他 会 計 補 助 金		25,018,140	
			一般会計補助金	25,018,140	
		長 期 前 受 金 戻 入		7,299,578	
	長期前受金戻入	7,299,578			
そ の 他 医 業 外 収 益		106,700			
	その他医業外収益	106,700	公衆電話使用料等		

【税抜き】
(単位：円)

(2) 費用

款	項	目	節	金額	備考	
病院事業費	医業費用	給与費	給料	18,993,325	(予算額 23,707,000)	
			手当	8,155,500	(予算額 10,217,000)	
			法定福利費	8,029,299	(予算額 10,401,000)	
			法	2,808,526	(予算額 3,089,000)	
			経費	厚生福利費	10,232	互助会負担金
				報償費	48,000	委員報償費
				旅費	16,870	一般旅費
				消耗品費	68,505	事務用消耗品
				燃料費	26,098	ガソリン代
				保険料	3,007,523	建物損害保険料 180,939 病院賠償保険料 2,806,000 保育所賠償保険料 6,510 自動車保険料 14,074
		賃借料		608,713	複合機賃借料・財務会計システム賃借料	
		通信運搬費		212,030	電話料・切手代	
		交付金		200,000,000	政策的医療交付金	
		委託料		1,970,400	電柱広告掲出委託・樹木剪定等業務委託	
		諸会費	220,000	自治体病院協議会会費		
		雑費	185,910	研修参加費		
		減価償却費	建物減価償却費	62,746,032		
			構築物減価償却費	36,000		
			器械備品減価償却費	8,814,838		
			車両減価償却費	195,423		
			その他有形固定資産減価償却費	57,200		
		資産減耗費	固定資産除却費	1,516,129	器械備品	
				1,516,129		
		医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	企業債利息	24,984,990	
					24,984,990	
					24,984,990	
		特別損失	過年度損益修正損		88,018,842	
	88,018,842					
	88,018,842			建設仮勘定取り崩し		

固定資産明細書

【税抜き】

(単位:円)

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度未現在高	減価償却累計額			年度未償却未済額
					当年度増加額	当年度減少額	累計	
土地	2,055,422,701			2,055,422,701	0	0	0	2,055,422,701
建物	2,261,442,146	30,945,000		2,292,387,146	62,746,032	0	1,584,231,376	708,155,770
構築物	63,377,275	1,160,000		64,537,275	36,000	0	59,904,948	4,632,327
器械備品	666,201,784	5,464,000	30,322,565	641,343,219	8,814,838	28,806,436	582,480,329	58,862,890
車両	868,547			868,547	195,423	0	781,692	86,855
その他有形固定資産	172,081,998			172,081,998	57,200	0	163,477,895	8,604,103
建設仮勘定	88,018,842		88,018,842	0	0	0	0	0
合計	5,307,413,293	37,569,000	118,341,407	5,226,640,886	71,849,493	28,806,436	2,390,876,240	2,835,764,646

(2) 無形固定資産

なし

(3) 投資

なし

企 業 債 明 細 書

種 類	発 行 年月日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	利率	償還 終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
	平成	(円)	(円)	(円)	(円)	(%)	令和	
資 本 金	5. 3. 25	2,352,500,000	136,863,414	2,060,237,647	292,262,353	4.40	5.3	大蔵省
	5. 3. 25	45,700,000	2,690,372	39,954,897	5,745,103	4.40	5.3	大蔵省
	14. 3. 22	59,200,000	2,660,934	32,440,316	26,759,684	2.20	12.3	公 庫
	14. 3. 25	400,000,000	16,152,141	196,916,014	203,083,986	2.20	14.3	財務省
	14. 12. 13	140,800,000	5,639,743	69,050,851	71,749,149	1.60	14.9	財務省
	15. 3. 25	59,400,000	2,367,180	28,670,417	30,729,583	1.20	15.3	財務省
	15. 3. 25	40,600,000	1,782,022	21,396,716	19,203,284	1.35	13.3	公 庫
合 計		3,098,200,000	168,155,806	2,448,666,858	649,533,142			

※備考欄の「大蔵省」「財務省」は財政融資資金、「公庫」は公営企業金融公庫(現：地方公共団体金融機構)からの借入れを表す。